

被災地
支援
2026年
8月22日・23日

熊本災害ボランティア活動報告



娘と共に府生協連の皆さんと熊本県氷川町へ赴き、たこ焼きの炊き出しを行いました。現地は建物が倒壊し、水道が通ったばかりで入浴や洗濯も満足にできないなど、今なお厳しい生活が続いていました。

そんな中、たこ焼き作りに挑戦してくれた小さな姉妹の笑顔や、住民の皆さんからの「遠い所からありがとうございます」という温かい言葉に私たちが元気をもら

いました。同時に「自宅が倒壊して下敷きになった」「もう住めない」という切実な声に触れ、災害は決して他人事ではないと痛感しました。

この経験を教訓に、我が家でも避難リュックの点検や避難場所の確認など、今できる備えを改めて進めなければいけないと。亡き母の郷、熊本の被災地の皆様の日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

大正エリア 本部事務 伊藤 佐織

ma² CHOCO
ママ・ちょこ 125

「子どもも大人もみんなで楽しむフェスタ」へどうぞ!

昨年、11月2日に開催した「親子で楽しむ子どもフェスタ」は子どもが約100人、総勢200人ほどの方々が参加し手作り遊びなどを満喫しました。

今年は大人も歓迎とし「子どもも大人もみんなで楽しむフェスタ」を11月1日(日)に開催します。

スーパーボールすくい・ダーツ・お絵描き&段ボールおもちゃ作り・プラバン作り・紙芝居・手品・ポッチャ・聴診器体験・子どもの前髪カット・カラオケ・揚げパン・おにぎりなど多様なブースを用意しています。子どもたちにはスタンプラリーでちょっとした景品をプレゼントします。

ぜひ、お気軽にお越しください。



と き 11月1日(日)午前10時～12時半

参加費 無料

ところ 大阪きづがわ医療福祉生協・こつまの里駐車場&館内他(西成区松2-1-35)



編集部
だより

10月になりました。すでに秋の気配も感じられている頃でしょうか??

って、もう今年もあと3か月しかないやん!! 1年をそろそろ振り返ります。今年は成瀬(※小説:成瀬は天下を取りに行くの主人公、成瀬あかり)に近づく!いや、成瀬あかりになる!を目標に意気込んだのですが。。なかなか憧れの存在を目標にするのは難しい。

せめて成瀬を堪能しようと、滋賀を聖地巡礼したり、舞台を観劇したり、気分だけは成瀬になる事が出来ました。そんな舞台本番で、主人公成瀬あかり役の山下美月さんがけん玉に挑戦する場面があるのですが、1000人規模の観客の前で見事成功!!プロの役者魂を見せつけられました。いつか僕も夢見ている総代会での成功。来年リベンジ挑戦しようかな。そうしたらまた成瀬に近づけるかな。



たいしょう生協歯科 事務長
姉川 駿一



168
今月の
いちまい

理事会報告

第2回 理事会

日時 2026年8月22日[土]午後2時30分～午後5時

場所 地域交流センター 大正晴ればれ

出席 理事 24名/28名中 監事 2名/3名

常務会議事・主要項目 協議事項

- (1) 令和8年熊本地震被害…熊本民医連義捐金送金と現地支援
- (2) 原水爆禁止世界大会に参加(法人より4名)
- (3) 倉澤高志先生の想いをつなぐ会開催報告
- (4) 生協担い手づくり月間の取組交流
- (5) 生協強化月間(10月～11月)方針について
- (6) 各委員会報告
 - ・健康づくり委員会: 組合員交流集会におけるリハビリ学校開催内容 医療福祉生協の健康習慣改定について 『医療福祉生協の健康習慣』 8つの生活習慣と2つの健康指標の学習会
 - ・原水禁大会派遣カンパ活動、戦争展開催に向けて
- (7) 医療福祉生協連・大阪府生協連・民医連・他団体
 - ・9/26(土)「その人らしい生き方を支えるケア」学習会
 - ・9/27(日)～28(月) 全日本民医連共同組織交流集会 東京
 - ・11/18(水) 生協大会(大阪府) 10:00～13:30 オービックホール 記念講演: 安田菜津紀さん「戦争と人間の尊厳」

第2回定例理事会 協議承認事項

- 第1号議案: 7月度の事業活動報告の件
- 第2号議案: 大阪大学医学部倫理委員会への業務委託の件
- 第3号議案: 介護初任者研修受講申し込みの件

各報告承認事項について

次回 第3回定例理事会日程
9月19日[土]午後2時30分～午後5時
地域交流センター 大正晴ればれ

医療費の支払いでお困りの方一度ご相談ください 必要な診察・治療を受けていただく事が何よりも大切です

無料低額診療事業 実施診療所
・みなと生協診療所・たいしょう生協診療所(医科・歯科) TEL.06-6571-5594 TEL.06-6554-1197(医)/TEL.06-6554-8841(歯)
・ながほり通り診療所・西成民主診療所 TEL.06-6533-0106 TEL.06-6659-1010



連載 17

照る日曇る日

西成民主診療所 前所長 小児科医 大里 光伸



プロ野球ファンには申し訳ないが、その手の話題には、とんと興味がわからない。朝、「赤旗」のスポーツ欄をチラッと見て、某球団が負けたのを確認すると、人知れず、ほくそえむくらいなものだ。そんな私がプロ野球に熱中していた時期があった。小学生の時、亡父が福岡県小倉市(当時)に出向していた時である。夏休みに小倉まで訪ねていった。生まれて初めて特急「かもめ」に乗り、食堂車で、「ハンバーグ」という今まで食べたこともない食事をした時、「世の中にこんな美味しい食べ物があるんだ!」と感激したこと、関門トンネル通過の時は、海水が入ってこないかと心配し思わず車窓を閉めたことなど、今も思い浮かぶ。その頃は、西鉄ライオンズの全盛期で、「神様! 仏様! 稲尾様!」と騒がれたものだ。福岡市の平和台球場(なんてステキな名前なのだろう!)にて観戦、ライオンズが負けると「大泣きした」と父が話していた。

以後は実戦ではドジばかりするので、しま

いにはソフトボールチームに入れてもらえなかった。例外は、病院勤務時代、小児科チームが院内ソフトボール大会で優勝した時くらいだ。もっとも、その時もベンチウォーマーで、「監督業」に専念していた(笑)。

前置きが長くなったが、野球選手がフェンス際、ホームラン性の打球を見事にキャッチするのを見たことがあるだろう。この時、打球の行方を凝視しながら、頸を曲げ、同時に捕球側の手を思いっきり伸ばし、反対の腕は曲げる姿勢をとる。このことを、医学的には、「非対称性緊張性頸反射」と難しくいう(左上図)。そうしようと思う意思とは関係なく、無意識に出てくる「原始反射」の一種で、実は、生後1〜2ヶ月の赤ちゃんの頸を他動的に屈曲させると同じような姿勢を保つ(下図)。野球選手は、無我夢中でファインプレーを狙う時、自ずとこうした「原始反射」が出てくるのであろう。

赤ちゃんの「原始反射」については、余裕があれば、次回以降に述べてみたいと思っている。

画像は、診療所看護師さんのすてきなカット。



インフルエンザ予防接種 受付始まっています

今年度のインフルエンザの予防接種の受付が各診療所で始まっています。ご希望の方は各診療所へご連絡ください。

【西 区】

ながほり通り診療所 電話:06-6533-0106

【港 区】

みなと生協診療所 電話:06-6571-5594

【大正区】

たいしょう生協診療所 電話:06-6554-1197

【西成区】

西成民主診療所 電話:06-6659-1010

●インフルエンザワクチン公費接種

対象者 大阪市民で65歳以上の方
※もしくは60歳から64歳で
一定の障がい有する方(身体障がい者1級相当)

【対象者の上記以外の一般の方も組合員価格で接種可能です】

期間 令和8年10月1日～
令和9年1月31日(期間中1回のみ)

接種費用 1500円
(生活保護、または非課税世帯の場合は無料です)

「生協強化月間」スタート

体操班会

港区築港支部では第1水曜日に体操班会をマンションの集会所を使って行っています。参加者は6、7人程度。30分ほど椅子を使った体操を行います。なかなかハードですが、みなさん毎回やりきっています。その後はいつも道具を使って色々考えながらのレクリエーションや、健康チェック。

流石に終わる頃にはヘトヘトですが、次のレクリエーションの道具は何が良いかと聞くと「ボール! 柔らかいの(スポンジ)も両方!」と

港エリア 築港支部

次回の意欲がすごいです。

毎回ハードだけど笑いあり、大変盛り上がっています。



「生協強化月間」スタート集会、初の開催! 西成エリア 中支部

中支部は9月3日、午後4時から「生協強化月間」スタート集会を支部として初めて行いました。西成民主診療所の地元支部として、仲間増やし目標30名・出資金目標60万円と大きな目標をかかげました。これまでの「月間」は運営委員さんと職員の頑張りで目標達成してきましたが、今期は総代さん・担い手さん・班会参加者の皆様にも依拠して、取り組もうと、スタート集会開催の運びになりました。

当日の参加は14名でしたが、運営委員さん以外の方も複数参加されました。

集会は担当理事による「生協強化月間」のお話・運営委員さんからの班会紹介・担当職

員による事業所案内に続き、参加者のみなさんから意見を出していただきました。

特に新たな班会を作ることに話がもりあがり、仲間増やしなど決めた目標に向かってみんなで頑張ろうとの気持ちを高めた集会となりました。



地域みんなの力で作った夏まつり

大正晴ればれ

8月30日にたいしょうみんなの食堂夏まつりを開催。100人を超える方々が参加しました。地域で活動されているグループのみなさんにも参加してもらいました。卓球サークルのピンポンカップインにも沢山子どもたちも来ていました。楽しかった! 美味しかった! 様々な声が聞けて嬉しかったです。



被災地
支援2026年
9月4日～6日

東日本大震災被災地

宮城
福島

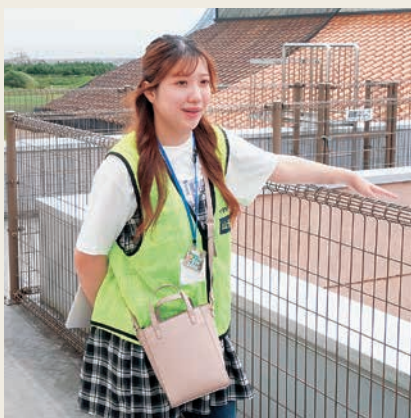
視察研修

現地へ行くことの大切さ

宮城
たいしょう生協診療所
古川 遙哉

昨今は比較的取り上げられることの多い「災害」ですが、今回の視察研修では、東日本大震災より15年の歳月を経て変化したものを体感する機会でした。

1人の若い看護師さんが語り部となった背景にも、葛藤があったり、これからの役割を期待される事を考え



小学3年生で被災し、現在は語り部としても活動されている千尋真璃亜(ちひろ まりあ)さんからお話を聞くことが出来ました

ると、大きい決断であり、広く普及されていくことを願うばかりである。

みやぎ県南医療生協の組合員さんのお話では、現在から振り返る事、未来へ伝えたいことを聞き、当事者にしか語れないことを残していくこと、進展すべき災害支援の在り方の方向を、皆で模索し、取り組んでいくことが大切だと感じた。

現地でしか聞けない事、見れない事があります、ぜひ足を運んでみてください。

先輩たちが繋いだご縁

宮城
訪問看護ステーション
さくら通り 山口 泉

今回の訪問行動は自分の視点を大きく変えることができた大変有意義な機会でした。被災者の方々、語り部さんの壮絶な体験談を聞き、慰霊碑に刻まれた犠牲者の名前を目にし、震災遺構を巡って海を眺めることで、自分も被災者になり得ること

ており、改めて震災の恐ろしさや悲しみを強く感じました。

自然災害はいつでも起こるかわかりません。

その為にも防災への意識や知識を深めることがとても大切だと思ひ知らされました。

また、経験された人から話を聞き、その場に立つたからこそ学べた事がたくさんありました。

とても貴重な経験をさせて頂きました。

今後の活動で活かしていきたいと思っています。

福島での視察を通して

福島
レンタルきずな
喜多一彦

二日間視察研修して思ったことは、テレビやインターネットを観て感じた事と実際被災された現地を拝見して感じた事とは伝わる情報の質と事の深さに決定的な違いを感じました。身内に災害にて不幸があったわけではなかったのどこか他人事でした。福島原子力発電所、請戸小学校での被災された現場を見学させていただ

を自覚しました。その自覚こそが防災の第一歩であり、事前準備をして備えることで、災害を乗り越える可能性が高まることも学びました。そして運よく生き残ったかどうかすらもまで考えること。今までもいわゆるBCPとして策定していますが、実際に使えるものでは到底なかったなと振り返ります。また、これまでの医療生協の支援に対して「助かったよ」という声をいただくことも多く、先輩たちが繋いだご縁を次へ繋げることも参加した者の使命と感じています。ありがとうございました。

私たちの使命

宮城
西成民主診療所
デイケア室 作業療法士
澤井 貴善

今回の宮城県山元町を中心とした震災支援では多くの震災遺構を訪れました。また実際に震災を体験された語り部さんの話をそれぞれの訪れた場所でお話を聞く事が出来まし



原発に関する説明を受けました

いた際、津波の力の凄まじさを感じたのですが、私が最も皆さんに知っていたかったのは、施設ではなく、バス移動の際に見た町中の風景でした。おそらく被災された住宅だと思いますが風化され、ボロボロで草木に覆われていました。人の生活している感じが全くなく『無』なのです。この『無』の状態から変わり、人々が普通の暮らしが出来てからやっと復興のスタートだと言う事を皆さん知って欲しいです。

東日本大震災

被災地視察研修を終えて

福島
病児保育室まつぼっくり
中川 周子

今回の視察で、原発事故は『天災』

た。震災支援となっていますが、震災時の体験を聞き、震災遺構を見て今自分たちに何が出来たのか、何をしなければならぬのかを考える二泊三日でした。

いつもと変わらない1日を迎えるはずが地震や津波により生活が一変し、思いもしなかった死を身近に感じさせる自然の脅威をお話から強く感じました。

胸が苦しくなるお話ではありましたが、震災時の教訓などもお話しして頂き災害時に生かせる多くの学びもありました。自然災害は人間の力



みやぎ県南医療生協の「しばた協同クリニック」でもお話をうかがいました

ではなく安全神話にとらわれ、対策を行ってこなかった『人災』であるという真実に驚愕させられました。伝承者の方のお話から、放射線の恐怖や風評被害に苦しみ続ける住民の方の苦悩など、現地の厳しさを痛感しました。また、震災遺構である請戸小学校では、津波の脅威と被災者の故郷を思う気持ちの葛藤に触れるなか、成長した児童の「復興の役に立ちたい」という力強いメッセージにも接し、前を向いて歩んでいる人々の絆と希望を感じることができました。今回の学びと現地の現状を周囲に伝え、放射線や復興に向き合う方への感謝を忘れず、他人事ではなく自分事としてできる支援を継続していきたいと思っています。



東日本大震災・原子力災害伝承館にて

初めての宮城訪問

宮城
西成民主診療所
看護師 中原 奈津希

今回初めて宮城県の被災地を訪問してきました。

メディアでは報道されなかった話や写真・映像、当時のまま保管されている場所を見学し、そこには高い津波が押し寄せてきた痕跡が残され

		8		2			1	
	1				5	3		7
		9		4				
			6		3	4		
	5							8
4				8				
2					1			4
	3		5			9		
		4					6	

タテ・ヨコの同列内、太枠のブロック内に同じ数字が重ならないよう、1～9の数字をうめましょう。二重枠の数字の合計を答えてください。

ナンバープレース

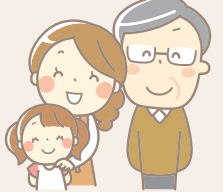
あたまの体操

●2026年8月号のナンバープレースの答えは【8+8=16】でした



8月号の
こたえ

3	1	5	2	8	9	6	7	4
2	9	7	4	1	6	5	3	8
8	6	4	7	3	5	9	1	2
5	8	9	6	7	1	4	2	3
7	3	6	8	2	4	1	9	5
4	2	1	5	9	3	8	6	7
1	4	2	3	6	8	7	5	9
9	7	8	1	5	2	3	4	6
6	5	3	9	4	7	2	8	1



左の絵は右と7ヶ所の
まちがいがあります。
どこ？どこ
まちがいさがし



8月号の
こたえ

応募総数75で
正解者72名でした。

8月号の当選者 20名

景品カード当選者は発送をもって発表に替
えさせていただきます。
※今月は図書カード
抽選は毎月第一月曜日に行っています。見学
されたい方は、ご一報の上、お越しください。

【ハガキ 応募方法】
解答イラストを切り取り、ハガキに貼って下
記住所までお送りください。

【メール 応募方法】
解答画像を添付の上、下記アドレスま
でメールをお送りください。

*ハガキ・メールとも氏名、住所、連絡先、今号の記事への感想やご意見、近況などをお書き添え
ください。また、ナンバープレース・まちがいさがしのどちらを解答していただいても構いません。

正解者の中から抽選で20名の方に図書カード(500円)を進呈!

郵便番号は正確に
〒556-0024 塩草2-2-31
大阪きづがわ生協「みらい」係
mirai1@osaka-kizugawa.coop



どしどし応募
お待ちしております/
10月末日 必着

は運動会も多く行われてきましたが、今ではこの頃もまだまだ「夏」で気温も高く運動会の実施時期をずらす所もあるようです。四季を感じる風情が少なくなりましたが、小さい秋・少ない秋を見つけてスポーツを満喫したいと思います。

●私にとって秋と言えばもうこれしかない。食欲です。美味しいものがいっぱいあります。小学生の時に遠足で栗拾いをしたけど全然行てなくて超久々今年は拾いに行ってみました。

●秋といえば虫の音です。夏の終わりが近づくと必ず田が暮れた頃から夜に鳴き始めます。やっとこれから涼しく過ごしやすくなると…ほっとします。

西成区 金元 美根子さん

港区 ちのりさん

大正区 ためぞーさん

●次号は、9月、まだまだ暑いんだろっとなあ。近年の夏はやばいね。皆さんも、水分補給して気をつけて下さいませ。

●老人区民センターの七夕飾りの短冊に願いごとを、みんなが幸せになりますように、と書いた。願いごとがなかったから。

●暑いので、スタッフの皆さまもどうぞお身体お気をつけて。

●先日フェスティバルホールへ郷ひろみのコンサートに行ってきました。70歳とは思えないパワフルなステージと会場の異様な盛り上がりで圧倒されましたが、非日常感を味わえて、とても楽しい時間を過ごす事が出来ました。

●今、ぼくは訪問かんこうけてます。かんこうさんには、けんこうかんりとか、えいようかんりしてもらってます。たよりになります。

●冷やし鮭茶漬け風そつめん、美味しそつで

港区 松岡 豊明さん

港区 中野 雅さん

大正区 熊谷 繁雄さん

大正区 安藤 孝人さん

●やっぱりスポーツの秋でしょ。夏場は暑すぎて、外出せず閉じ籠っていたから、そろそろ動かさないと。でも一人で何が出来るやろ。ゴルフ、野球、サッカー、テニス…結局ウォーキング？

●この秋は節約の秋です。酷暑のため命にはかえられない電気代を使い、秋からは頑張つて節約をしようと思います。

●やっぱり「食欲の秋」です！食欲は年中あるけど、秋はおいしい食べ物が多いいので(笑)。猛暑は辛いし、早く秋になってほしいです。

●秋といえば食欲、紅葉、読書、実り、芸術色々あります。日本にはせっかく四季があるので、秋をこころ楽しみたいのもいいないで、すべて

西成区 井上 まさ子さん

大正区 山田 昌章さん

港区 南 清子さん

港区 藤田 紀江さん

大正区 上林 真由さん

大正区 満崎 ヒロミさん

大正区 岡本 清美さん

大正区 正岡 公子さん

●7ヶ所のまちがい探し「チャレンジしました。初めて応募しました。毎回チャレンジして楽しんでます。今回初めて応募してます。次月も頑張ります！」

●お便りコーナーに掲載された事で知り合いから連絡が届きました。みえない糸で繋がっていた気がしました。今回の間違い探しイベントの大きな7ヶ所目気付かず…左右の差。毎局本当に有り難う御座居ます。

●今年も台風の手配となりました。「防衛に備えて」しっかりと、吹き飛ばしましょう！」

●孫と一緒にいつも楽しみにしています。今、75歳です。

●何回か応募していましたツイが当たりました。ミッキーマウスの図書カードが送られて来ました。又、応募します。先月、肺ガンの手術をしました。ステージ1早期発見でして、命拾いをしました。みなさん早期発見に努めましょう。

●台風で少し涼しくなりました。このままあまり上がらなければ良いのに！

●みらいの記事で、お便りコーナーに、倉澤先生のご記事が記されていました。ほんとに惜しい先生を亡くしてしまいました。

●最近、熊本で地震があったので怖いなと思いました。防災グッズを見直しましたが、いざ地震が来た時に対応できるか不安です。

●久々のまちがいさがしで楽しめました！

西成区 井上 和歌さん

港区 山口 芳子さん

西成区 増田 宏美さん

港区 久川 文夫さん

大正区 木花 幸子さん

大正区 大原 和美さん

大正区 田中 幸子さん

●ながほりタイムス8月号に掲載されていた「夏休みは予防接種を受けるチャンスです」の記事を読んで、忘れていた子どもの予防接種を思い出し、すぐに予約をしました。小学生以上の主な公費予防接種も書いてあり、大変助かりました。長期休暇は時間に余裕があるので本日に予防接種にぴったりですね。リマインド、ありがとうございました。

●いつもながほり通り診療所を利用させていただいています。個人的に事務の田路さん、人柄、物腰に親子ともども大ファンなので、編集部だよりを楽しみに毎回読ませていただいています。和歌山いすねー田路さんいろいろの場所に出かけられ、人大好きなお酒との出逢いを楽しんでいる様子を拝見する、日々忙しくて視野が狭くなりがちですが、人や自然、ありがたみを忘れないようにしようと思つてくれます。近況ですが先日家族でお盆休みを利用して栃木県に1週間短期移住しました。人の笑顔、温かさ、子どもたちに差し伸べてくれた温かい手、美味しい自然の恵み、大阪と違う蝉の鳴き声。たった1週間だけでも濃い豊かな時間になりました。日本は広くてまだまだ知らないことが多い、そんなことに気づけた時間でした。日本地図を眺めながら子どもたちも思い出話をしています。忘れられない夏の思い出になりました。当たるといいなあ。

●秋はスポーツですね。体育の日(以前は10月10日)今は10月第二月曜日でスポーツの日)に

●近年の夏の暑さと歳により、「お出かけの秋」です。

●秋の到来、素敵なシーズンですね、やはり食欲の秋が一番、スポーツ、運動、旅行…と続きます。ガンバリましょう。

●秋と言えば食欲の秋かと思いつかない…けど秋じゃなくても食欲がない時がないから困ったものです。

大正区 森良樹さん

大正区 匿名さん

西成区 高崎 由紀さん

西成区 榎谷 百合香さん

8月号で募集したテーマ
あなたにとって
『○○の秋』は何ですか？

●秋はスポーツですね。体育の日(以前は10月10日)今は10月第二月曜日でスポーツの日)に

おたよりへの感想・お返事など、交流の場としてご利用下さい